

住民票に記載されている住所をお書き下さい。

記載例

被相続人居住用家屋等確認

申請者 住所 **武蔵村山市本町一丁目1番地の1**

氏名 **武蔵 桜子**

電話 **042-565-1111**

下記について確認願います。

下記家屋及びその敷地等は、「相続の時から譲渡の時まで事業の用、貸付けの用又は居住の用に供されていたことがないこと」(租税特別措置法第35条第3項第1号イ)、「相続の開始の直前において当該相続又は遺贈に係る被相続人(包括遺贈者を含む。以下同じ。)の居住の用(居住の用に供することができない事由として政令で定める事由(※1)(以下「特定事由」という。)により当該相続の開始の直前において当該被相続人(※2)を満たす場合に限る。)における被相続人の居住の用(以下「対象従前用(地番)、家屋が建築された日付を記入ください。」

除票住民票上の氏名と住所及び死亡日をご記入ください。

登記簿に記載されている家屋及びその敷地などの所在地(地番)、家屋が建築された日付を記入ください。

敷地等を相手方に引き渡した日(金額がすべて支払われた日)をご記入ください。

申請被相続人居住用家屋及びその敷地等(※3)の所在地(敷地の所在地番)	<b>武蔵村山市残堀六丁目7番8</b>		
申請被相続人居住用家屋の建築年月日(※4)	<b>昭和55年1月23日</b>		
被相続人の氏名及び住所	(住所) <b>武蔵村山市残堀六丁目7番地の8</b>	申請者からみた続柄	<b>実父</b>
	(氏名) <b>村山 太郎</b>		
相続開始日(被相続人の死亡日)	<b>令和元年5月6日</b>	譲渡日(※5)	<b>令和2年3月20日</b>
申請被相続人居住用家屋又はその敷地等の取得をした他の相続人の氏名及び住所 ※書ききれない場合は別紙	<input checked="" type="checkbox"/> 家屋	(住所) <b>立川市曙町7丁目8番地の9</b>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 敷地等	(氏名) <b>村山 勝</b>	
	<input type="checkbox"/>	(住所)	
	<input type="checkbox"/>	(氏名)	

申請者以外に家屋を取得した相続人がいる場合は、その方の住民票上の氏名と住所をご記入ください。

(※3) 申請被相続人から相続又は遺贈(贈与者の死亡により効力を生ずる贈与を含む。)により相続取得をしたものに限る。  
 (※4) 申請被相続人の生前に建築されたものに限る。  
 (※5) 申請被相続人の死亡から相続開始日から同日以後3年を経過する日の属する年の12月31日までの間にしたのものに限る。

被相続人居住用家屋等確認書

上記について確認しました。

※市区町村記入欄

確認年月日	<b>記入不要</b>		
確認を行った市区町村長			印